

【AirCourse】組織ナレッジ共有が手軽にできる新機能 「組織ナレッジ共有機能」をリリース ～テレワーク環境でのナレッジ共有を活性化～

企業向け社員教育クラウドサービス「AirCourse（エアコース）」を提供するKIYOラーニング株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長:綾部貴淑）は、組織内でのナレッジ共有が手軽にできる「組織ナレッジ共有機能」をリリースしました。

企業でのテレワーク導入が進む中、組織内でのナレッジ共有に課題を抱える企業が多く見られます。当機能では、各部署やチーム内で、メンバーが簡単にナレッジを共有・活用することができます。これにより、テレワーク環境でのナレッジ共有とコミュニケーションを円滑にし、メンバー各自の自発的な発信によるボトムアップ的な学びの環境を作り上げることが可能となります。

活用想定シーン

- 組織単位での研修と組み合わせ、研修後の実践成果の共有の場として
- 営業組織内での、成功事例、トーク例の共有の場として
- 店舗業務における、店頭プロモーション、店舗ディスプレイなどの事例共有の場として
- 企業理念、ビジョンなどの行動指針に対する、成果共有の場として

ナレッジ共有機能の特長

■ 動画や画像など、様々なフォーマットで共有可能

共有する内容は、テキストなどに加え、動画や画像を含む、様々なファイルフォーマットに対応。

■ 「いいね」や「コメント」でリアクションができる

共有され他コメントに対して、「いいね」や「コメント」を使って、気軽にリアクションができます。挙げられた「コメント」に対してのコメントや「いいね」でリアクションすることもできます。

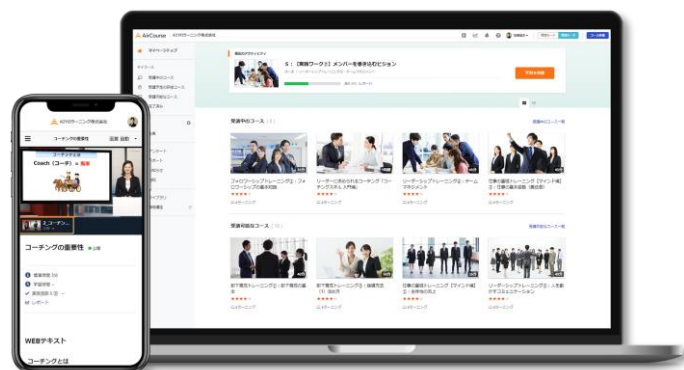


【社員教育クラウドサービス AirCourse(エアコース)】

「AirCourse」(<https://aircourse.com>)は、企業向け社員教育eラーニングサービスです。

社員教育でニーズの高い動画eラーニングコース100コース以上が受け放題となっているほか、簡単に自社の研修動画、マニュアル動画などを共有・配信できます。

初期費用0円でローコストで運用でき、スマホ・PC・タブレットなどマルチデバイスに対応しています。eラーニングだけでなく、集合研修の管理や受講状況・成績レポートなどの管理機能が充実しているため、社員教育を効率化した企業に最適です。



【KIYOラーニング株式会社とは】

KIYOラーニングは2008年1月より「学びを革新し、だれもが持っている無限の能力を引き出す」というミッションのもと、すきま時間を活用し資格取得を目指せる音声講座として「通勤講座（現：スタディング）」をスタートしました。

2010年に法人「KIYOラーニング株式会社」を設立し、スマホで効率的に学べる学習システムを開発、動画コンテンツを充実させ、資格ラインアップの拡充、品質の向上を図ってきました。さらに、2017年には、法人向け社員教育クラウドサービス「AirCourse（エアコース）」も展開するなど社会人や企業教育を革新するプラットフォームとしてサービス展開を推進しています。

【会社概要】

- 会社名： KIYOラーニング株式会社
- 代表： 代表取締役 綾部 貴淑
- 資本金： 7億5953万円（資本準備金7億4,953万円）
- 上場日： 2020年7月15日 東京証券取引所マザーズ(7353)
- 設立 2010年1月4日
- 所在地： 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-13 マードレ松田ビル3階
- URL： <https://www.kiyo-learning.com>
- 事業内容： 教育コンテンツおよび教育サービスの企画、制作、提供、運営
- 取材申込先： 管理部
 - 電話番号 03-6434-5068
 - FAX番号 03-6434-7116
 - メールアドレス koho@kiyo-learning.com